

●資料全体

二次対策工事が完了しましたので、資料が見やすくなるよう見直しを行い、主に以下の点について変更しています。

- ・(P.4) 産廃特措法に基づく実施計画の目標達成状況に係る評価対象地点の状況をまとめたページを作成しました。
- ・(P.3) 調査方法の説明について、調査地点・方法の変更履歴が蓄積して文章が長く、字も小さくなっていましたので、毎回の状況を示した特記事項以外は省略しています。
- ・(P.6~15) 項目ごとの経年変化グラフについて、二次対策工事の着手以降に地下水調査地点で一度も環境基準を超過したことがない項目(ふっ素、水銀等)については省略しました。また、調査期間が長くなってきたため、グラフで経年変化が見にくくなってきていましたので、グラフの期間は平成24年度以降としました。なお、それ以前の結果もグラフの左端に白抜きで区別して載せています。
- ・(P.6~15) 今まで調査結果の項目ごとの概要説明文はグラフとは別のページにまとめて記載していましたが、グラフと同じページに記載することとしました。

●P.2「調査地点」

- ・調査地点は前回から変更ありません。
- ・実施計画の目標達成状況の評価は四角で囲った地点で行います。
- ・過去に上流のNo.4-2およびNo.1-1ではひ素が、下流の市No.3では水銀が検出されたことがあったため、平成25年度から確認調査として調査を実施してきましたが、その後は一度も検出されていません。引き続き調査を継続しますが、今年度から確認調査としての位置付けを終了します。

●P.3「調査日」

1. 調査日

- ・令和2年度第4回調査を次の日程で実施しました。
浸透水と地下水 1月29日
経堂池 2月4日
- ・H24-8(2)は、今までと同様、水量が僅かであったためpHおよびECのみを測定しました。
- ・C-9は、今までと同様、水量が少なかったためダイオキシン類以外を測定しました。

2. (参考) 地下水帯水層と遮水工事の位置関係

- ・廃棄物土層の側面に接するKs3層および底面に接するKs2層へ廃棄物に触れた浸透水が漏洩していたため、二次対策工事においてそれぞれ遮水しました。

●P.4「目標達成状況の評価対象地点の状況」

- ・産廃特措法に基づく実施計画の目標達成状況の評価には、調査地点のうち下図の評価対象地点6地点の結果を用いることとしています。

第37回旧RD最終処分場問題連絡協議会
【資料3-1】令和2年度第4回モニタリング調査結果について
(補足説明資料)

- ・ひ素について、No.3-1で継続して環境基準を超過しています。これについて現在アドバイザーの助言を受けて超過原因の検討を進めています。
- ・その他の項目については年平均値が環境基準を超過するものではありません。

●P.5 「項目ごとの経年変化状況」

- ・P6～P15に、二次対策工事の着手以降に地下水調査地点で環境基準を超過したことがある項目および電気伝導度について、平成24年度以降のグラフを表示しました。

●P.6 「電気伝導度・Ks3層と浸透水」

- ・旧処分場の上流ではほぼ横ばいであり、下流では低下傾向となっている地点もあります。

●P.7 「電気伝導度・Ks2層」

- ・旧処分場の上流ではほぼ横ばいであり、下流では長期的に見ると低下傾向の地点も多くあります。
- ・No.1では平成30年(2018年)6月から上昇傾向となっていましたが、横ばいになりつつあります。
- ・No.3-1は乱高下しており、令和2年(2020年)5月以降上昇傾向となっていましたが、今回は前回より低下しました。

●P.8 「ひ素・Ks3層と浸透水」

- ・Ks3層と浸透水は全地点で不検出でした。

●P.9 「ひ素・Ks2層」

- ・H24-7、H26-S2、No.3-1の3地点で環境基準を超過しました。
- ・3地点とも横ばいで推移しています。
- ・No.3-1の環境基準超過について、現在アドバイザーの助言を受けて超過原因の検討を進めています。

●P.10 「ほう素・Ks3層と浸透水」

- ・H26-S2(2)の1地点で環境基準を超過しました。
- ・H26-S2(2)は横ばいで推移しています。

●P.11 「ほう素・Ks2層」

- ・Ks2層は全地点で環境基準以下でした。

●P.12～13 「クロロエチレン」

- ・全地点で環境基準以下でした。

●P.14～15 「1,4-ジオキサン」

- ・全地点で環境基準以下でした。

●P.16～18 「家庭系ごみの影響に関する調査について」

- ・16、17ページにそれぞれ令和2年度と令和元年度の結果を記載しており、18ページにそのまとめとEC、CODのグラフを記載しています。
- ・今回は通算8回目の調査です。8回とも環境基準の超過はありませんでした。
- ・2年間(8回目まで)の結果に基づく評価について、アドバイザーと協議を行い、次回連絡協議会で説明を予定しています。

●P.19 「経堂池の水質等」

- ・過去に農業用水基準を超過した項目のグラフを記載しています。
- ・前回に引き続き農業用水基準を超過した項目はありませんでした。
- ・今後の調査について資料3-2でお示しします。

●P.20 「結果一覧」

- ・結果の一覧表を記載しています。

●P.21～22 「敷地境界ガス調査結果」

- ・敷地境界4地点で大気ガスを採取し、硫化水素濃度を分析しました。
- ・第1回の調査を令和3年(2021年)3月9日に実施しました。
- ・結果は全地点で不検出でした。